

女性防火クラブだより

発行所：岐阜市女性防火クラブ運営協議会事務局
〒500-8812 岐阜市美江中町2丁目9番地
岐阜市消防本部予防課内
☎058-262-7163
平成29年11月1日号
(通算第37号)



秋の火災予防運動

11月9日から11月15日

全国統一防火標語

火の用心 ことばを形に 習慣に



十一月九日から十一月十五日までの間、全国一斉に秋の火災予防運動が行われます。この運動は、火災が発生しやすい季節を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図るなどを目的に、毎年実施されるものです。今年度の統一防火標語は『火の用心 ことばを形に習慣に』です。火災予防運動期間中には、全国各地で防火に関する様々な行事が行われます。岐阜市消防本部では、岐阜市消防協会、岐阜市危険物安全協会及び岐阜市防火協会の協力を得て、火災予防啓発ポスターを約七千枚作成し、市内の関係機関、主要事業所などに配布して火災予防を呼びかけています。この機会に是非、あなたの家庭でも火災予防について考えてみましょう。

今年の火災概況

一月一日から六月三十日まで
の上半期、岐阜市内で発生した火災は六十二件で、前年同時期の五十九件に比べると三件の増加となっています。出火原因は「放火・放火の疑い」と「たばこ」が各十一件で最も多く、「たき火」が九件で「こんろ」が四件の順でした。火災による死者は二人で、前年同時期と比較すると四人の減少、負傷者は二人で、三人の減少となりました。火災件数の内訳は、建物火災が最も多く、三十二件発生しています。火災を無くして安心・安全な街をつくりましょう。

火災予防運動に関連する主な行事予定

「火災予防に関する

ポスター表彰式」の開催

岐阜市内の少年消防クラブ員や小学生から募集した火災予防に関するポスターについて、厳正な審査の結果入選された優秀作品の表彰式を開催します。また、消防音楽隊による演奏も行います。是非ご参加ください。

【日時】十一月十一日(土)
十三時三十分

【場所】ぎふメディアアコスモス
みんなのホール
(岐阜市司町四十番地五)

入選作品のポスター展示

左記の予定で、火災予防ポスター
優秀作品六十九点を展示しま
すので、是非ご覧ください。
十一月七日(火)

〜十七日(金)

ぎふメディアアコスモス
ドキドキテラス
(岐阜市司町四十番地五)

安・安ネットワーク事業
「住宅防火研修会」
・住宅用防災機器展示会
住宅防火モデル地区に指定した、芥見東・芥見南・三里・柳津・七郷・木田・西郷の七地域
の女性防火クラブの協力のもと、防火講話や初期消火訓練を
実施したり、「防火かわら版」
の発行などを行います。



各地区の女性防火クラブから

「地域協力の防災をめざして」

常磐女性防火クラブ

会長 森下 珠美

常磐女性防火クラブは、岐阜市金華山の北西部に位置し、昭和五十二年二月に設立され今年四十周年を迎えました。

クラブ員は、自治会連合会に所属している成人女性全員が在籍しています。その中で本年度の役員は九地区の自治会から支部長九名・副支部長九名、本部役員の内会長・副会長・書記・会計・会計監査二名の総勢二十四名で運営しています。

六月には常磐女性防火クラブの総会と研修を同時開催し、百六十名を超える出席者で活発な意見交換が行われました。総会では岐阜北消防署長より、高齢者が増加した常磐地域の現状を踏まえた大変興味深いお話もありました。また、研修会では東日本大震災のビデオを観て、万が一の備えについて消防署による講義、アルファ米による炊き出し訓練、水消火器訓練と盛りだくさんの研修内容でした。

九月には普通救命講習会をクラブ員中心に実施します。心肺蘇生法・AEDの使用方法・簡単な応急手当などを自治会の回覧を通じて地域全体にお知

らせすると共に少しでも多くの皆さんに覚えていただける機会にしたいと考えています。

その他に「ときわ夏祭り」に参加し、焼きそばのブースを担当したり、盆踊りを練習して当日積極的に参加しました。また、「常磐市民運動会」では法被を着て入場行進や二種目の競技を担当することで女性防火クラブをアピールしています。

最後に、私たちの町、東海地方は大震災がいつ発生してもおかしくないと言われています。「まずは自分の命を守る！命が無ければ人を助けることもできない！」を合言葉に常磐の安全・安心のため、日頃から地域の皆さんと協力し、防火・防災に少しでもお役に立てたらと考えております。

「災害時に備えて」

早田女性防火クラブ

会長 多田 薫

早田地域は長良川北部に位置し、小中高等学校を始め、福祉ゾーン・岐阜メモリアルセンター・長良川国際会議場・清流文化プラザなど公的施設に恵まれた地域です。

当クラブの特色ある活動としては、岐阜県栄養士会協力のもと、防災食生活の講演と調理実習を開催しています。きっかけは、ライフラインが止まった時に家庭で対応できる防災食を知りたいとの声が高まったからです。昨年度の調理実習ではアルファ米、防災時のかぼちゃの煮物、栄養バランスを考えたスープ、ぜんざいを作りました。ストレスの多い環境では嗜好品も大切なことを学ぶことができました。

そして、AED講習を、岐阜北消防署で受講しました。救急隊の方から普段不安に思っていることなど、具体的な質問に気さくに答えていただきました。

自治会主催の防災訓練では、日赤奉仕団と協力してアルファ米のおにぎりを作り、参加者に試食体験をしていたきました。今後の課題として、高齢者・幼児向けの食事作りも訓練が必要だと感じています。



また、まちづくり協議会のきずな部会にも属しています。みこしパレード・スポーツふれあいフェスティバル・信長まつり・パトロールなど、地域の皆さんと繋がりを密にした活動をしています。

いざというときに、連携した協力体制のもと日頃の訓練の成果を災害時に発揮できるように今後も活動していきたいと思えます。

平成三十年
岐阜市消防出初式

平成三十年一月八日(月・祝) 午前九時三十分から岐阜市中央青少年会館多目的広場で行います。(旧明德小学校グラウンド)

(雨天時は、午前十時から岐阜中央中学校体育館において実施)

式典のなかで、表彰や感謝状の贈呈のほか、女性防火クラブ等の分列行進を行います。展示では、はしご乗り隊によるはしご乗りを行います。梯子車と市民消防隊による一斉放水や岐阜県防災ヘリの祝賀飛行も実施します。是非皆様ご参加ください。